= 00 左座の活動出海(10 日の1 日田大)

| ■ 26 年度の活動状況(10 月 31 日現在) | | | | | |
|---------------------------|----------|-------------------------|------|--|--|
| 月日 | 活動内容 | | 参加人数 | | |
| 4月20日 | 開講式 | 活動内容の説明、親子工作教室、作品展示 | | | |
| 5月10日 | 発明入門 | 紙工作 | | | |
| 19 ⊟ | 中高生指導員研修 | 発明クラブ看板制作 | 5人 | | |
| 6月14日、28日 | 夢絵画 | 夢絵画作品制作 | 34人 | | |
| 16 ⊟ | 中高生指導員研修 | 鉄道模型の構想検討 | 3人 | | |
| 7月12日 | アイデア工作 | 中高生指導員と発明くふう工作をつくろう | 31人 | | |
| | 中高生指導員研修 | 鉄道模型の試作 | 4 人 | | |
| 19⊟~21⊟ | 30周年記念事業 | 鉄道模型出前講座①(ワークショップ) | 19人 | | |
| 26 ⊟ | アイデア工作 | 発明くふう展作品づくり | 15人 | | |
| 8月2日~4日 | アイデア工作 | 発明くふう展作品づくり | 28人 | | |
| | 発明くふう塾 | 初級・中級・上級ワークショップ | 61人 | | |
| 5⊟ | 夏休み交流会 | 県内の少年少女発明クラブ員との交流会 | 6人 | | |
| 23 ⊟ 、30 ⊟ | アイデア工作 | 発明くふう展作品仕上げ、プレゼン | 37人 | | |
| 9月14日 | 発明くふう塾 | 上級ワークショップ | 20人 | | |
| | 30周年記念事業 | 鉄道模型出前講座②(ワークショップ) | 18人 | | |
| 27 ⊟ | 見学学習 | 産業技術短期大学校水沢校楽園祭 | 12人 | | |
| 10月4日 | 見学学習 | 産業技術短期大学校矢巾校楽園祭、県発明くふう展 | 18人 | | |
| 25 ⊟ | 県発明くふう展 | 県発明くふう展表彰式 | 4人 | | |



ますしね」 が楽しい。 子どもと一 | と笑顔を見せてく 緒に参加できるの

12 月

テスト入選(小林岳さん、山下敦史さん)第13回技術教育創造の世界「エネルギー科

利用」技術作品コン

事務局移動(市教育委員会事務局水沢支所へ)

第33回未来の科学の夢絵画展特別賞(深田歩さん)

「ボランティアと言っても、の修了生でもある阿部さんは制を整えています。同クラブ ます。 れ

ま

した。

変ですね」と苦笑いを浮かべ宙君は「部活動との両立が大ンティアとして活動に携わるまた、昨年から中高生ボラ 張ります。 君は「自分自身、 話してくれました。 ながらも「後輩に指導す いたような気がする」 みながら指導しています」 とで新たな発見もある。 説明力が付 さらに宙 と胸を 楽し るこ لح

ブの活動は長い歴史を刻んでで多くの人が携わり、同クラ

きました。 このように、 さまざまな形

5月

12 月

Ĵν

ル(佐々木健太さん、佐と回全国少年少女チャー

佐藤晴紀さん、齋藤嶺さんのチームンツ創造コンテスト全国大会銅メ

放射線の観察(夏休み交流会)

展への

?た取り組み発明くふう 発明く

もたちに細かく指導

ACTIVITY

現在、

ものづく

11 月

旭日双光章受章〔発明考案〕

(佐々木東洋児氏)

 社発明協会創立 1

-00周年事業「未来創造フェスタ」

開催

クラブで の出品に向けるプラブでは、ア

Profile

さとう・つよし◎25年4月から同 クラブの会長(4代目)を務める。 「子どもたちは目的を持って集 まっている。子どもの自由な発想 を尊重して育んでいきたい」と思 いを語る。㈱水沢農薬社長

市水沢少年少女発明クラブ

局の移動があり、 ラブの活動が始まりました。 工機の一角を教室として同ク その後、 佐藤 剛 会長 (59) があり、平成9年に、教室の移転や事務

木会長が社長を務める㈱東洋 ラブ(設立当初の名称)。 児氏を初代会長としてスター 会岩手県支部長の佐々木東洋 昭和60年、当時の徴発明協 した水沢市少年少女発明ク 佐々



現在の教室の外観(川端教室)

ちが、同クラブから巣立ってまで500人以上の子どもたまで500人以上の子どもたっきました」とあらためて感 こそ発明クラブの活動が継続 「先輩たちのご尽力があってら引き継いだ佐藤現会長は 制を強化しました。 ます 3代目の柳田善雄前会長か

ちが手助け

10 月

紐発明協会東北地方発明奨励功労賞受賞

(及川哲夫氏)

照治氏)照治氏)

鈴木

家族ボランティア

阿部 晃彦 さん (39)

Profile

第14回未来の科学の夢絵画展優秀賞(及川剛明さん)

第13回未来の科学の夢絵画展金賞(坂本光伸さん)

树発明協会全国発明奨励功労賞受賞(佐々木東洋児氏)

を中心

活動を行っています。

11 月

創立10周年記念式典・祝賀会を挙行

的に活動へ参加



あべ・あきひこ◎現在、4人の子ど ものうち、娘2人と息子1人が同 クラブに所属。自らも第1期の修 了生でもある。ことしから家族ボ

6月

旧水沢南公民館の建物へ教室移転事務局移動(水沢南公民館へ)

(現川端教室)

ん) 第12回未来の科学の夢絵画展金賞(佐藤隆志さん、

坂本勇史さ

水沢区字田小路に教室移転

氏が就任。同クラブの組織体2代目会長として小野田冨男

導員が活動をサポート。子ど員父母の家族ボランティアや属しています。そのほか、会 属しています。そのほか、会元教員など7人の指導員が所 化または可視化。それを私た「子どもたちの発想の具現 同クラブの目的を語ります。 関心を培っているのです」 のづくりへの興味や科学への う佐藤会長は「その中で、 年間でさまざまな しています」 、指導できる りの職人や (左表) たちのサポートを行う。鉄道模 占 ランティアに登録し、さらに積極 る体 لح ŧ 世の製作にも積極的に参画 平成2年4月 61年5月 24 年 4 月 23 年 4 月 20 年12 月 9年4月 6年7月 4年4月 3年4月 21年4月 19年11月 18年4月 15年11月 22年4月 年10月 年10月

11 月

ものづくり体験教室全国大会努力賞(菅原徳恵さん)

ものづくり体験教室全国大会努力賞(菅原徳恵さん)

11 月

創立20周年記念式典・祝賀会を挙行

創立20周年記念事業実施

市町村合併に伴い奥州市水沢少年少女発明クラブに改称

60年3月

4月

| | | | 学ブとも型 |
|--------|--------|-------------------|-------|
| 了 月 | 3 月 | 26 年 2 月 | |

翔され、

創立30周年記念事業を実施

Profile てらた・そら◎水沢南中2年。小 2年から5年間所属した同クラ 「を一昨年修了し、中高生指導員

中高生指導員

寺田 宙君(13)

こして引き続き活動に参加。子ど

25年3月 **4**月

ダル(佐藤晴紀さん、齋第4回全国少年少女チャ 第35回未来の科学の夢絵画展優秀賞(前田悠さん) 葉奏明さん)

11 月

テスト経済産業省製造産業局長賞 、佐藤加奈さん) 全国発明協会少年少女発明クラブ指導員表彰 齋藤領さん、 齋藤駿さんのチーム) ・ヤレンジ創造コンテスト全国大会銅メ 「エネ (阿部真実さん) 技術作品コン (小っぱん) 「小っぱん」

テスト優秀奨励賞(八巻聡一郎さん)、第15回技術教育創造の世界「エネルギ 中高生指導員研修を開始 第八回全日本学生児童発明くふう展入選

12 月

奨励賞(干葉奏明さん)

(和田凌河さん、 千

第34回未来の科学の夢絵画展優秀賞 都市交流・復興支援) 「第12回掛川ひかりのオブジェ展」姉妹都市友情出品 (前田悠さん) (姉妹

家族ボランティア制度を確立中高生指導員制度を導入

似発明協会主催知的創造サイクル啓発事業「お助けキッズ☆

昭和54年9月 水沢市発明くふう展がスタ 少年少女発明

㈱東洋工機の一角を教室として活動開始 水沢市少年少女発明クラブ発足



の

出来事